



# Vamos juntos



No.6

文責 小坂佑騎

## ブラジルのクリスマス

12月24日は弓場農場のクリスマスパーティーに招待され、準備から参加してきました。ブラジルでは12月は夏です。暑い中でのクリスマスは新鮮で、不思議な感じがしました。さて、弓場農場のクリスマスパーティーは親戚やアリアンサの知人を招いて盛大に開かれるので、準備も大忙し！会場は200人分のテーブルとイスを準備しました。料理も子豚の丸焼きや自家製ハム、特大ケーキなど、たくさん準備されていました。弓場の人たちは、自分たちが楽しむことはもちろん、帰省してきた親戚や招待客の皆さんのために会場の飾りつけなど、細かいところまでみんなで協力して準備をしていました。パーティーでは大勢のお客さんと共に大盛り上がり。後半では、音楽を流してダンスをするなど、ブラジルならではの光景もありました。

さらに、12月25日にはNatal公演（Natalはポルトガル語でクリスマス）がありました。ここでは、合唱、弦楽器、管楽器等の音楽の発表や、ユババレエ、お芝居が上演されました。毎年恒例の行事で、アリアンサだけでなく、近隣の町からも大勢のお客さんが楽しみに来場するそうです。ちなみに、ユババレエは今までサンパウロなどへ出張公演をしたり、日本では上皇陛下がまだ皇太子殿下のころに東宮御所で講演をしたりと、有名な公演になっています。弓場農場ならではの生き生きとした躍動感あふれるバレエに、見ているほうも心が躍りました。



子豚の丸焼きと自家製ハム

ごちそう！煮しめもありました！

ユババレエの様子



ピアノと弦楽器の伴奏での合唱



## 果物がおいしい季節！！

ブラジルでは日本と季節が反対で、今は夏真っ盛りです。ブラジルの国土は日本の23倍もあるので、地域によって気候は大きく異なりますが、ここアリアンサは現在雨季で雨が多い時期だそうです。ただ、このところ雨が降らず、連日36℃前後の暑い日が続き、乾燥した日が続いています。ただ、日本の夏と違って、蒸し暑さがない分、日陰にいると風が心地よいです。ちなみに、サンパウロ市は雨が降ると、寒くて上着が必要な日もあるそうです。このように地域によってだいぶ気候が違うようです。

さて、ブラジルの夏は、おいしい果物がいっぱい！先日も弓場農場でマンゴーの収穫のお手伝いをしました。マンゴーはウルシ科の植物で、樹液が皮膚につくとかぶれるそうなので、注意が必要だそうです。ちなみにアリアンサでは、パイナップル、グァバ、スターフルーツ、アセロラなど多くの果物を生産しています。果物は技術の発達により、ブラジル各地で生産され、年中収穫できるようになっているようですが、やはり自然の力で、しかも木で熟した果物はとてもおいしいです。ブラジル旅行をするなら、この夏の時期がおすすめです。

